

令和3年5月18日

保護者 各位

喜多方市立熊倉小学校長 佐藤 明

不審者・変質者による被害の未然防止について

若葉の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、喜多方市教育委員会から、下記についての不審者情報がありましたので、お知らせいたします。
この事案を受けて、本日、各学級で不審者・変質者による被害の未然防止のための指導を行いました。
ご家庭でも話題にされ、具体的な指導をお願いします。

◇ 事案の概要 ◇

- | | |
|---------|---|
| 1. 日時 | 令和3年5月15日（土） 午後4時30分頃 |
| 2. 場所 | 喜多方市塩川町東栄町3丁目（コープ北側バス停付近） |
| 3. 状況 | 小学6年女子児童5名が路上にいたところ、
バスを待っていた見知らぬ男にスマホのカメラを向けられた。
女子児童に実害は無かった。
学校から喜多方警察署生活安全課に情報を提供した。 |
| 4. 男の特徴 | 年齢：20代後半から30歳くらい 身長：150～160cmくらい
服装：赤黒いシャツ 黒や灰色のズボン 眼鏡 |

このような事案から、重篤な事態につながることも十分に考えられます。
各学級で指導しましたが、ご家庭でも下記の点について話題にされ、具体的な指導をお願いします。

記

1 不審者対策として、『いかのおすし』を再確認し、合い言葉にすること。

- | | | |
|--------|-------|---------------|
| (1) いか | ----- | 知らない人について行かない |
| (2) の | ----- | 知らない人の車に乗らない |
| (3) お | ----- | 大声を出す |
| (4) す | ----- | すぐ逃げる |
| (5) し | ----- | 何かあったらすぐ知らせる |



2 不審者にあってしまったら、まず、「声を出す！・逃げる！」こと。

- (1) いざという時、明暗を分けるのは、「声を出すこと」と「逃げること」
(2) 本当に怖い目にあった時、子どもは、足がすくんで逃げることができず、声も震えて出せないので、普段から実際に練習しておく。



3 登下校や外出は、子どもが一人きりになる時間をできるだけ短くし、また、そうした場所はできるだけ避けて、人目のある場所を通るように心がけること。

4 腕やカバンを引っ張られて、車の中に引きずられることがあるので、知らない人や知らない人の車に近づかないこと。

5 防犯ブザーは、時々鳴らして音が出ることを確認し、いざという時に使えるよう、ランドセルなどの手の届く位置につけること。

6 遅い時間に、子どもだけで外出しないこと。

7 不審者にあったら、必ず警察に訴え出ること。「我慢すれば・・・」「大したことじゃないから・・・」と泣き寝入りすることは、不審者を野放しにし、犯行の悪質化を招くことになります。不審者の特徴をできるだけ詳しく家族に知らせ、すぐに警察や学校に通報・連絡するようお願いします。

何か心配なことなどがありましたら熊倉小学校（TEL 22-1809）へお知らせ下さい。